

## 令和8年度 外国語科

| 教科  | 科目     | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名   |
|-----|--------|-----|------|--|
| 外国語 | 論理・表現Ⅲ | 2   | 第3学年 | EARTHRISE English Logic and Expression Ⅲ<br>英文法・語法 Scramble<br>Scramble ワークブック |

## 1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・これまで学習した4技能に必要な文法の基礎を更に確実かつ実用的なものとするため、様々なタイプの問題に取り組みましょう。

・教科書にある例文の語彙や慣用表現などを、音読や暗唱などの活動を通して繰り返し練習し、これまでと比較してまとまりのある長めの英文を、自信をもって書いたり発表したりできるようにしましょう。

・語彙や文法・表現が、実際の英文でどのように使われるかということ意識して学習し、自然と表現できるようにすることを目指しましょう

## 2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

## 【第3学年】

| 領域     | 聞くこと  | 読むこと  | 話すこと<br>(やり取り)   | 話すこと<br>(発表)  | 書くこと   |
|--------|---|---|--|---|--|
| 学習到達目標 | 各課で示された話題について比較的長めのまとまった英文を聞き、英語が基礎的で話される速度や発音が適切であれば、①必要な情報を把握できる。②論理性に注意しながら概要を理解できる。 | 各課で示された話題について比較的長めのまとまった英文を読み、これまで学習した基礎的な語彙・文法等で書かれていれば、①必要な情報を把握できる。②論理性や展開に注意しながら概要を読み取れる。 | 各課で示された話題についてその内容を的確に理解した状態でこれまで学習した語彙等を活用し、準備時間が適切に設けられていれば、①自らの意見等を相手に伝えられる。②相手の話を理解できる。 | 各課で示された話題についてその内容を的確に理解した状態でこれまで学習した語彙等を活用し、準備時間が適切に設けられているのであれば、①自分の意見等を話せる。②論理性や展開に注意して話せる。 | 各課で示された話題についてその内容を適切に理解した状態でこれまで学習した語彙等を活用し、準備時間が適切に設けられているのであれば①自分の意見等を書ける。②論理性や展開に注意して読み手に伝えられる。 |

## 3 評価の観点及びその趣旨

| 観点                    | a 知識・技能   | b 思考・判断・表現  | c 主体的に学習に取り組む態度  |
|-----------------------|---|---|--|
| 観<br>点<br>の<br>趣<br>旨 | これまで学習した語彙や文法を的確に理解して自らの知識とし、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことにおいて適切に活用できる。 | 各課で示された話題についてその概要や要点を的確に理解している。基本的な語彙や文法を活用して論理性や展開に注意して表現している。 | 各課で示された話題について積極的に理解を深めたり、これまで学習した語句や文法を活用して自ら意欲的に英語を用いようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

| 学期      | 課<br>“題材名”  | 領域           | 評価規準  | 評価方法                      |  |
|---------|---|--------------|---|---------------------------|--|
| 1<br>学期 | Lesson 1<br>Coming to<br>Japan<br>Lesson 2<br>Online<br>shopping<br>Lesson 3<br>Preparing<br>to study<br>abroad   | 聞くこと         | a: 訪日観光客数増加の利点と欠点について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>b: オンラインショッピングに潜む問題とその回避方法について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>c: 留学を成功させるのに大切なことについて、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。                     | ワークブック<br>(リスニング)<br>小テスト |  |
|         |   | 読むこと         | a: メールの内容を正しく理解している。<br>訪日観光客数増加の利点と欠点を（調べて）理解している。<br>b: 会話の内容とウェブサイトの情報を正しく理解している。<br>c:  | ワークブック、定期<br>考査           |  |
|         |   | 話すこと<br>(発表) | a: Speak (Presentation)<br>おすすめの観光スポットと交通機関についての発表を 40 秒程度で行う。<br>b: オンラインショッピングで起きた問題と、カスタマーサービスに依頼した対処方法についての発表を 40 秒程度で行う。<br>c: 留学先のニュージーランドの高校に送る問い合わせのメールをもとにした発表を 40 秒程度で行う。 | ペアワーク<br>観察               |  |
|         |   | 書くこと         | a: おすすめの観光スポットと交通機関を含めて、80 語程度で返信のメールを書く。<br>b: オンラインショッピングで起きた問題の報告とその対処依頼のために、カスタマーサービスに 90 語程度のメールを書く。<br>c: 留学先のニュージーランドの高校への問い合わせのメールを 90 語程度で書く。                              | 小テスト<br>ワークブック<br>定期考査    |  |
|         | 中間考査  |              |   |                           |  |
|         | Lesson 4<br>24-hour<br>stores<br>Lesson 5<br>Smart<br>agriculture<br>Lesson 6<br>Aiman, the<br>household<br>robot | 聞くこと         | a: 24 時間営業の問題について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>b: スマート農業について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>c: テクノロジーの利点と欠点について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。   | ワークブック<br>(リスニング)<br>小テスト |  |
|         |   | 読むこと         | a: 会話の内容と掲示物の情報を正しく理解している。<br>24 時間営業の利点と問題点を（調べて）理解している。<br>b: 会話の内容とニュース記事および表の情報を正しく理解している。<br>c: 会話の内容と広告の情報を正しく理解している。<br>テクノロジーの利点と欠点を（調べて）理解している。                            | ワークブック、定期<br>考査           |  |
|         |   | 話すこと<br>(発表) | a: 24 時間営業の問題についての発表を 1 分程度で行う。<br>b: スマート農業が日本で一般的になるかどうかについての発表を 1 分程度で行う。<br>c: 人気になると思う家庭用ロボットの機能についての発表を 1 分程度で行う。   | ペアワーク<br>観察               |  |
|         |   | 書くこと         | a: 24 時間営業の問題について、90 語程度で意見を書く。<br>b: スマート農業が日本で一般的になるかどうかについて、90 語程度で意見を書く。<br>c: 人気になると思う家庭用ロボットの機能について、100 語程度で文章を書く。  | 小テスト<br>ワークブック<br>定期考査    |  |
|         | 期末考査  |              |   |                           |  |
| 2<br>学期 | Lesson 7<br>Recipes<br>Lesson 8<br>A helping<br>hand  | 聞くこと         | a: ご当地料理の人気を広めるための方法について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>b: 車いす利用者が直面する問題点を挙げ、どのように手助けできるかについて、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>c: 海外のサイエンスフェアに参加申し込みをするかどうかについて、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。 | ワークブック<br>(リスニング)<br>小テスト |  |
|         | Lesson 9<br>International<br>Science Fair   | 読むこと         | a: 手順や順序を説明する際の表現の形を理解している。<br>b: 会話文とブログの内容を正しく理解している。<br>車いす利用者が直面する問題点を理解している。<br>c: 会話文の内容とウェブサイトの情報を正しく理解している。<br>海外のサイエンスフェアに参加申し込みをする場合のメリットとデメリットを理解している。                   | ワークブック、定期<br>考査           |  |

|  |  |              |   |                           |
|--|--|--------------|---|---------------------------|
|  |  | 話すこと<br>(発表) | a: お好み焼きの作り方についての発表を1分程度で行う。<br>b: ある人の人助けの経験についての発表を1分程度で行う。<br>c: 研究プロジェクトについての発表を90秒程度で行う。   | ペアワーク<br>観察               |
|  |  | 書くこと         | a: お好み焼きのレシピを80語程度で書く。<br>b: ある人の人助けの経験を90語程度で書く。<br>c: 研究プロジェクトを説明した申込書を110語程度で完成させる。  | 小テスト<br>ワークブック<br>定期考査    |
| 中間考査   |  |              |   |                           |
| Lesson 10<br>Future<br>career plans<br>Lesson 11<br>Media<br>reliability<br>Lesson 12<br>Garbage<br>problems |  | 聞くこと         | a: 将来のキャリアをどのくらい早く決めるべきかについて、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>b: デジタルメディアとプリントメディアではどちらの情報源をよく使うかについて、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。<br>c: 身の回りのゴミ問題とその解決方法について、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有する。          | ワークブック<br>(リスニング)<br>小テスト |
|  |  | 読むこと         | a: 広告の内容を正しく理解している。<br>高校卒業前に将来のキャリアを決めることに対する賛成意見や反対意見を理解している。<br>b: 会話文の内容とニュース記事の情報を正しく理解している。<br>デジタルメディアとプリントメディアそれぞれの利点と欠点を理解している。<br>c: グラフとメールの内容を正しく理解している。<br>身の回りのゴミ問題を理解している。 | ワークブック、定期考査               |
|  |  | 話すこと<br>(発表) | a: 申し込みたいインターンシップについての発表を90秒程度で行う。<br>b: さまざまなメディアによる情報の信頼性についての発表を90秒程度で行う。<br>c: ゴミ問題とその解決方法についての発表を90秒程度で行う。   | ペアワーク<br>観察               |
|  |  | 書くこと         | a: インターンシップへの申込書を、100語程度で書く。<br>b: さまざまなメディアによる情報の信頼性について、110語程度で書く。<br>c: グラフとメールの要点を押さえ、ゴミ問題とその解決方法について、110語程度で意見を書く。   | 小テスト<br>ワークブック<br>定期考査    |
| 期末考査   |  |              |   |                           |
| 3<br>学期  | Speech &<br>Presentation<br>Discussion<br>Debate | 聞くこと         | a: 名詞・代名詞・前置詞・接続詞が表す基本的な意味を理解している。<br>b: 名詞・代名詞・前置詞・接続詞の種類やその違いを適切に理解し、その違いが生む詳細な内容差まで把握することができる。<br>c: 粘り強く英文の理解を深めようとしている。  | ワークブック<br>(リスニング)<br>小テスト |
|  |  | 読むこと         | a: 各課で示された題材をきちんと理解しており、その中で用いられた英語表現を適切な場面で活用することができる。<br>b: 比較的長めの英文を用いて意見交換したり、論理構成の明確なまとまりのある文章を発表することができる。<br>c: 聞いている相手に分かりやすく明確に話が伝わるように努力することができる。                                | ワークブック、定期考査               |
|  |  | 話すこと<br>(発表) | a: 名詞・代名詞・前置詞・接続詞の意味やその時々合った活用法を理解している。<br>b: 一つ一つの英文を正確に書くだけでなく、論理構成にも気を配りながらまとまりのある文章を完成させることができる。<br>c: 伝えようとする内容に合った簡潔な英文を作成し、読み手にきちんと理解できるものにしようとしている。                               | ペアワーク<br>観察               |
|  |  | 書くこと         | a: 名詞・代名詞・前置詞・接続詞が表す基本的な意味を理解している。<br>b: 名詞・代名詞・前置詞・接続詞の種類やその違いを適切に理解し、その違いが生む詳細な内容差まで把握することができる。<br>c: 粘り強く英文の理解を深めようとしている。  | 小テスト<br>ワークブック<br>定期考査    |
| 学年末考査  |  |              |   |                           |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度